

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公開番号】特開2006-188586(P2006-188586A)

【公開日】平成18年7月20日(2006.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-028

【出願番号】特願2005-817(P2005-817)

【国際特許分類】

C 09 J 4/00 (2006.01)
C 09 J 5/00 (2006.01)
C 09 J 7/02 (2006.01)
C 09 J 11/00 (2006.01)
C 09 J 201/02 (2006.01)

【F I】

C 09 J 4/00
C 09 J 5/00
C 09 J 7/02 Z
C 09 J 11/00
C 09 J 201/02

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月15日(2007.10.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被保護物の表面に光硬化性樹脂、光重合開始剤及び刺激によりガスを発生させるガス発生剤を含有する刺激剥離型接着剤組成物を塗工する工程と、前記被保護物の表面に塗工した刺激剥離型接着剤組成物に光を照射して硬化させて表面保護層を形成する工程と、前記表面保護層に刺激を付与することにより、前記表面保護層よりガスを発生させて前記被保護物の表面から表面保護層を剥離させる工程とを有することを特徴とする被保護物の表面保護方法。

【請求項2】

被保護物の表面に光硬化性樹脂、光重合開始剤及び刺激によりガスを発生させるガス発生剤を含有する刺激剥離型接着剤組成物を塗工し、光を照射して硬化させてなることを特徴とする表面保護層。